

「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく 高津川流域の減災に係る取組について

令和7年度 第1回 協議会

令和7年6月19日（木）

高津川水系大規模氾濫時の減災対策協議会

〔 益田市、島根県、松江地方気象台
国土交通省浜田河川国道事務所 〕

高津川水系大規模氾濫時の減災対策協議会 規約

(協議会の実施事項)

第4条 協議会は、次の各号に掲げる事項を実施する。

- 一 洪水の浸水想定等の水害リスク情報並びに、各構成員がそれぞれ又は連携して実施している現状の減災に係る取組状況等の共有。
- 二 円滑かつ迅速な避難、的確な水防活動及び円滑かつ迅速な氾濫水の排除を実現するために、各構成員がそれぞれ又は連携して取り組む事項をまとめた「地域の取組方針」の作成・共有。
- 三 「地域の取組方針」に基づく対策の実施状況の確認。
- 四 その他、大規模氾濫に関する減災対策に関して必要な事項を実施。

これまでの経緯

- 平成27年9月関東・東北豪雨災害を契機に、「施設の能力には限界があり、施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するもの」へと意識を変革し、社会全体で洪水に備える必要があるとして平成27年12月に「水防災意識社会再構築ビジョン」が策定され、減災対策協議会が設置された。
- 協議会で各機関の5か年の取組方針を作成し、毎年、進捗状況をフォローアップしてきた。その間、緊急行動計画(平成29年6月)や緊急行動計画の改定(平成31年1月)などを踏まえて、必要に応じて取組方針の見直しも行い、令和2年度には当初の目標期間とした概ね5年が経過した。
- 多くの取組項目が完了しているが、緊急行動計画の改定の項目のうち、一部、未完了の項目や継続して実施すべき避難訓練等の項目が存在した。
- これまでの取組状況や水防災に係る近年の動向を踏まえて、概ね5年（令和3～7年度）に実施する取組を設定した（令和3年5月に改訂）。

平成27年9月 関東・東北豪雨災害（鬼怒川の洪水氾濫）		
平成27年12月 社会資本整備審議会答申 「施設の能力には限界があり、施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するもの」へと意識を変革し、社会全体で洪水氾濫に備える必要がある。		
平成27年12月 水防災意識社会再構築ビジョン		
平成28年17月13日	第1回 減災対策協議会	『高津川水系大規模氾濫時の減災対策協議会』設立
目標	急激な水位上昇などの河川特性や氾濫水が広範囲に広がる平野部等の氾濫特性などを踏まえ、発生しうる大規模氾濫時において、「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す。 1. 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 2. 氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動 3. 浸水を一日も早く解消するための排水対策	
取組方針		
平成28年19月28日	第2回 減災対策協議会	「高津川流域の減災に係る取組方針(案)」策定
平成29年15月30日	第3回 減災対策協議会	平成28年度のフォローアップ
緊急行動計画（平成29年6月20日）平成28年8月、台風10号等の一連の台風による豪雨災害（中小河川の氾濫）を受けて、とりまとめられた委員会の答申（H29.1）を踏まえ、水防法改正に基づく協議会の設置、水害対応タイムラインの作成促進、要配慮者利用施設における避難体制構築への支援、水害危険性の周知促進、防災教育の促進等の32項目をとりまとめた。※H29.12.1 中小河川等治水対策プロジェクトを設立し33項目に追加修正		
平成30年16月11日	第4回 減災対策協議会	減災対策協議会を法定化・緊急行動計画への対応（地域の取組方針の見直し）等
緊急行動計画の改定（平成31年1月29日）平成30年7月豪雨を受けて、とりまとめられた委員会の答申（H30.12）を踏まえ、社会全体で洪水に備える「水防災意識社会」を再構築する取組をさらに充実し加速するため、多くの主体の事前の備えと連携の強化の観点等より、2020年（令和2年）度を目途に取り組むべき緊急行動計画を54項目に拡充。		
令和元年15月30日	第5回 減災対策協議会	平成30年度フォローアップ・緊急行動計画への対応※ 等
※優先すべき検討課題を5項目設定		
令和2年12月13日	第6回 減災対策協議会	平成30年度フォローアップ
令和2年15月28日	第7回 減災対策協議会	令和元年度フォローアップ、令和2年度の予定、流域治水プロジェクト 等
令和3年12月10日	第8回 減災対策協議会	令和2年度フォローアップ 等
令和3年15月31日	第9回 減災対策協議会	今後5か年の取組方針（案）、令和3年度実施方針、フォローアップ 等
令和4年12月25日	第10回 減災対策協議会	今後5か年の取組方針の見直し、令和3年度実施方針、令和3年出水期振り返り、フォローアップ 等
令和4年16月3日	第11回 減災対策協議会	令和4年度の予定 等
令和5年13月書面	第12回 減災対策協議会	令和4年度フォローアップ 等
令和5年16月書面	第13回 減災対策協議会	令和5年度の予定 等
令和6年13月22日	第14回 減災対策協議会	令和5年度フォローアップ 等
令和6年16月5日	第15回 減災対策協議会	令和6年度の予定 等
令和7年12月21日	第16回 減災対策協議会	令和6年度フォローアップ 等

概ね5年で実施

令和6年度 減災対策協議会の開催状況

【第1回協議会】
開催日：令和6年6月5日（水）
開催方式：対面方式（Web併用）
開催場所：益田市立市民学習センター 研究室203
参加機関：松江地方気象台、島根県（防災部、土木部）、益田市、浜田河川国道事務所
会議概要：高津川水系の減災に係る取組方針に基づく関係機関の令和5年度の実施状況及び令和6年度の実施予定について報告・共有しました。

【第2回協議会】
開催日：令和7年2月21日（金）
開催方式：対面方式（Web併用）
開催場所：益田市立市民学習センター 研究室104
参加機関：松江地方気象台、島根県（防災部、土木部）、益田市、浜田河川国道事務所
会議概要：高津川水系の減災に係る取組方針に基づく関係機関の令和6年度の実施状況について報告しました。
また、現行の取組方針が令和7年度に完了するため、未実施の取組項目に関して令和7年度中の実施を依頼しました。

令和6年度 第1回 高津川水系大規模氾濫時の減災対策協議会
議 事 次 第
開催日時：令和6年6月5日（水） 13：30～ 会議方式：対面方式（Web会議併用） 会 場：益田市立市民学習センター 研修室203
1. 開 会
2. 議 事
1) 令和5年度取組状況の報告及びフォローアップについて
2) 令和6年度の取組予定について
3) 今後のスケジュールについて
3. 意見交換
4. 閉 会
【配布資料】 ・議事次第、出席者名簿、配席図 ・資料-1 高津川水系大規模氾濫時の減災対策協議会 説明資料 ・参考資料-1 高津川流域の減災に係る取組方針 ・参考資料-2 令和6年度の実施予定 ・参考資料-3 高津川取組状況整理（第3末時点）

第1回協議会 議事次第

令和6年度 第2回 高津川水系大規模氾濫時の減災対策協議会
議 事 次 第
日 時：令和7年2月21日（金） 13：30～ 会議方式：対面方式（Web会議併用） 会 場：益田市立市民学習センター 研修室104
1. 開 会
2. 議 事
1) 令和6年度の実施状況について
2) 今後のスケジュールについて
3) その他
3. 意見交換
4. 閉 会
<資料> ・議事次第・出席者名簿・配席図 ・資料1：令和6年度 第2回 減災対策協議会 協議会資料 ・参考資料1：高津川流域に関わる取組方針（令和3年改定） ・参考資料2：令和6年度の実施状況 ・参考資料3：取組方針の進捗整理（R7.3末時点）

第2回協議会 議事次第



第2回協議会の様子

(参考) 令和6年度の取組状況の報告及びフォローアップについて

(1) 令和7年度の取組予定について

(2) 今後のスケジュールについて

(参考) 令和6年度の取組状況の報告及びフォローアップについて

令和6年度の取組状況

- 令和6年度の取組予定に対する各機関の主な取組状況について報告します。
- 各機関の具体的な取組状況については、p－9以降に示します。

①住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組

主な取組項目	取組機関	令和6年度の取組状況
■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備		
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	国交省	・【国交省】防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策として、須子地区において河床掘削・護岸整備を実施
・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上	国交省・ 松江地方気象台	・【気象庁】大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行った。①府県単位での「線状降水帯による大雨の半日前からの呼びかけ」の運用開始（令和6年5月28日～）、②府県/地方気象情報の文書構造（文書の構成順、項目の名称や書式、量的予想に係る表現等を全国で統一）の変更（令和6年6月13日～） ・【国交省】①指定河川洪水予報（国河川）の氾濫危険情報を予測でも発表（令和4年6月13日から継続）、②水位表示板の更新・設置箇所の検討を引き続き実施、次年度以降に現地対応の予定
■ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等		
・洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成・訓練実施の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供	益田市	・【益田市】①関係部署と連携し、避難確保計画作成後のフォローアップ及び訓練の実施依頼、②市内小学校の避難訓練指導、③ケアマネジャーに対する支援を実施 ・【気象台】2025/2/16に益田市在住の外国人を対象に出前講座を実施 ・【国交省】①益田市の定住外国人を対象に、過去の水害やマイ・タイムラインに関する講演会を実施（2/16）、②当減災対策協議会（第1回）幹事会において、要配慮者利用施設の避難確保計画作成・活用に関する情報提供を実施
・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討	益田市	・【益田市】発令基準や災害時動員体制を再確認
・高津川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	協議会全体	・【国交省】①(株)益田クッキングフーズ様を対象に水害BCP策定支援を実施（8/8）、②水害BCPの作成を希望する企業を募集するためのチラシを作成、当事務所Webサイトへ掲載予定
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまるとまちごとハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施	益田市	・【益田市】ハザードマップを更新し、各戸へ配布 ・【国交省】高津川左岸（益田市高津町内）の緊急避難場所に設置する浸水深表示の設置方法を再検討、次年度以降に現地対応予定

令和6年度の取組状況

- 令和6年度の取組予定に対する各機関の主な取組状況について報告します。
- 各機関の具体的な取組状況については、p-9以降に示します。

①住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組

主な取組項目	取組機関	令和6年度の取組状況
■ 多様な防災活動を含むタイムラインの作成		
・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し	協議会全体	・【国交省】①高津川水害タイムラインを5回立ち上げ、②出水期前に水害タイムラインの運用方法の確認、出水期後に水害タイムラインの改善点等に関するアンケートを行い検討会を実施
■ 情報伝達、避難計画等に関する事項		
・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築）	協議会全体	・【島根県】県管理河川における情報提供を実施 ・【気象台】指定河川洪水予報発表等におけるホットライン実施 ・【国交省】①11月2日の大雨の際に、益田市に高角水位観測所の水位について、ホットラインを実施、②ホットラインでの伝達事項について、流域自治体と協議・調整を実施
■ 防災教育や防災知識の普及		
・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用	協議会全体	・【益田市】出前講座での周知等に協力 ・【島根県】水防情報システムや防災メールにより河川情報を発信 ・【気象台】（令和6年6月26日～7月30日）①島根県内市町村防災担当者向けに、「気象防災ワークショップ（水害対策編）」を、web会議により計5回開催し、地域防災力の向上を支援した。②島根県内市町村防災担当者向けに、「あなたの町の予報官TV」と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕刻に「youtube」にて配信。週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説。また、早期注意情報で【中】又は【高】が発表された際は、臨時に配信した。 ・【国交省】①高津川だより第9号において、マイ・タイムラインや川の防災情報の周知（QRコードの活用）、②Xを活用した防災情報等の発信
・小中学校などと連携した高津川水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実	協議会全体	・【益田市】出前講座を実施 ・【国交省】①防災出前講座を実施（9/9 益田養護学校、12/10 高津小学校）、②水生生物調査でマイ・タイムライン等に関する資料を配布（9/2中西小学校、9/18西益田小学校）
・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	協議会全体	・【益田市】出前講座、避難訓練に協力 ・【島根県】新聞広報（考える県政）による情報発信 ・【国交省】①益田市安富町と西益田地区の住民を対象に防災出前講座を実施（6/23、7/20）、②ひとまるフェスタ来場者を対象に流域治水やかわまちづくりの取組に関する説明を実施（10/11）、③みすみフェスティバル2024にて、昭和58年7月豪雨に関するパネル展示を実施（11/9）、④高津川だより（第8号～第12号）を発刊
・住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイ・タイムライン）の作成促進	益田市・島根県・国交省	・【益田市】出前講座での周知等に協力 ・【島根県】考える県政によりマイ・タイムラインの周知を実施（6/15） ・【国交省】①益田市安富町の住民を対象にマイ・タイムライン講習会を実施（6/23）、②マイ・タイムライン講習会の実施を希望する住民を募集するためのチラシを作成、当事務所Webサイトへ掲載し周知を実施

令和 6 年度の取組状況

- 令和 6 年度の取組予定に対する各機関の主な取組状況について報告します。
- 各機関の具体的な取組状況については、p - 9 以降に示します。

② 氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動

主な取組項目	取組機関	令和 6 年度の取組状況
■ 水防活動の効率化及び水防体制の強化		
・ 消防団員と兼務する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び人員の確保	益田市	・ 【益田市】 消防本部による連絡体制の再確認を実施
・ 高津川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	益田市・国交省	・ 【益田市】 合同点検に参加 ・ 【国交省】 益田市と合同で重要水防箇所の現地確認を実施（6/3）
・ 水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	協議会全体	・ 【国交省】 国交省職員と防災工キスパートの共同で、梅雨時期前に堤防点検を実施（4/17）
・ 備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における広域的な相互支援方法の確認	益田市・島根県・国交省	・ 【益田市】 R6.11 令和 6 年度益田市水防計画策定 ・ 【島根県】 水防計画による情報共有を実施 ・ 【国交省】 水防連絡会、洪水予報連絡会、災害情報協議会を開催
・ 市庁舎の水害時における対応について、業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実	益田市	・ 【益田市】 機能確保のため庁舎点検等を実施
・ 樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施	益田市・島根県・国交省	・ 【益田市】 樋門操作員等研修会に参加（R6.5.15） ・ 【国交省】 益田市と樋門操作に関する委託契約を締結、益田市で樋門操作説明会を実施（5/15）

③ 浸水を一日も早く解消するための排水対策

主な取組項目	取組機関	令和 6 年度の実施状況
■ 排水活動に資する基盤等の整備		
・ 樋門等の修繕計画を作成し、計画的に予算を確保し修繕を実施	益田市	・ 【益田市】 修繕実施中
■ 排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施		
・ 排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	益田市・国交省	・ 【国交省】 国交省職員と災害時の対応を行う協力業者で、排水ポンプ車の合同操作訓練を実施（益田市高津）

国土交通省
浜田河川国道事務所

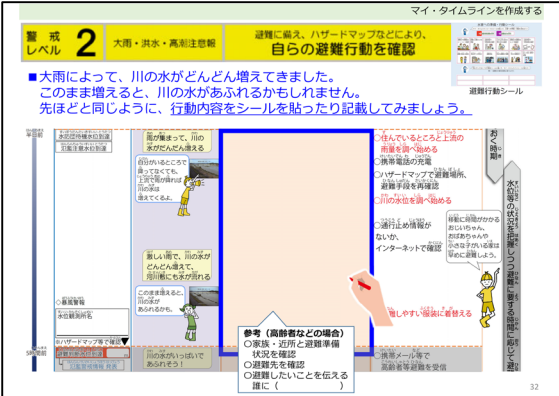
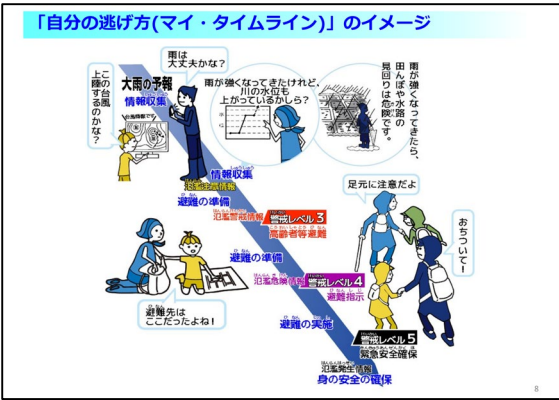
項目	住民一人一人の避難計画・情報マップ(マイ・タイムライン)の作成促進	
内容	令和 6 年当初計画	高津川流域の地域からの要望も踏まえて講習会等によるマイ・タイムラインの作成支援を実施予定
	令和 6 年実施状況	益田市安富町の住民を対象にマイ・タイムライン講習会を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所・益田市	

【実施概要】

- 令和 6 年 6 月 23 日(日)に、益田市安富町の住民(21 名)を対象に、マイ・タイムライン講習会を実施しました。
- 講習会では、国交省職員からマイ・タイムラインの概要や自宅の浸水リスク、避難に必要な情報等について説明した後に、実際にマイ・タイムラインを作成していただきました。



マイ・タイムライン講習会の様子



説明資料(抜粋)

項目	住民一人一人の避難計画・情報マップ(マイ・タイムライン)の作成促進	
内容	令和6年当初計画	マイ・タイムライン講習会の実施に向けた広報活動を事務所SNSを活用し実施
	令和6年実施状況	マイ・タイムライン講習会の実施を希望する住民を募集するためのチラシを作成
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 浜田河川国道事務所では、流域自治体における水害時の「逃げ遅れゼロ」を目標に、要望のあった地区や団体を対象にマイ・タイムライン講習会を実施しています。
- 今年度、より多くの地区や団体から要望を受けられるように、マイ・タイムライン講習会の募集チラシを作成しました。
- 募集チラシは、浜田河川国道事務所のWEBサイトに掲載しています。



水害

どがあに逃げるか
準備しちよんさい!!

マイ・タイムライン

講習会

出前講座
募集!!

あなたの町、職場、学校へ、防災の知識と技術をお届けします!!

国土交通省職員が、マイ・タイムラインの作り方と、もしもに備える方法をわかりやすく伝授します。

マイ・タイムラインとは、

水害が起きそうな時に、慌てず冷静に、自分で命を守るために
自分の避難の仕方を考えておくことです。

STEP 1

自分の
身近な水害リスク
を知る



STEP 2

水害時に
情報を入力する
方法を知る



STEP 3

自分に合った
避難方法の計画を
立てる



一人一人が「自分で命を守る」行動を取れるように
みんなで防災知識を
高めておくことが大切です。



国土交通省 中国地方事務局

浜田河川国道事務所

Hamada Office of River and National highway

出前講座 講師派遣申込書	
希望の講座名	
希望日時	
講演場所	
聴講対象者	約 名
内容への要望	
依頼機関名	
担当者名	
連絡先住所	
TEL	FAX
E-mail	
その他	

マイ・タイムライン検討ツール 「逃げキッド」



「逃げキッド」は、マイ・タイムラインを作成するための検討ツールです。川沿い居住する皆さんの一連の流れを理解し、見逃される情報の種類や入手方法を、使い易い形式として、そのタイミングでの入手率を高めておくことを考え、整理することができます。

逃げキッド（江の川圏・高津川圏）を活用しよう!!

浜田河川国道事務所WEBサイトでの「逃げキッド（江の川圏・高津川圏）」を導入できます。防災検閲ホームページからダウンロードして利用ください。

【江の川】



【高津川圏】





浜田河川国道事務所が提供する 出前講座いろいろ!!

様々なジャンルのお話を一堂にご覧いただけます。講演、イベント、町歩き、手紙展、学校の授業などに、職員が立寄りの講演も、どうぞお受けください。

【主な対象者】

- 高校・大学・学生 ● 高校生 ● 一般 ● 行政関係者

建設行政について ● 建設事業一般 ●

● 水川・川の事業について ●

● 高津川・江の川の治水、治水、河川環境 ●

● 高津川・江の川の治水対策への働き ●

● 江の川流域の水産業について ●

● 水生生物と見た江の川の本質 ●

● 河川の利用 ●

● 三河・浜田地域の事業について ●

● 観光・水利関連の事業について ●

● 建設・治水の事業について ●

● 河川整備について ●

● 道路の取次について ●

● 交通安全対策について ●

● 道路の維持管理について ●

● 道路沿線の美化活動 ●

● 特殊車両通行の許可について ●

マイ・タイムラインとは？（動画）→

https://www.cgr.mlit.go.jp/namada/pousai/mytimeline/mytimeline_douga.mp4

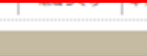




国土交通省 中国地方整備局
浜田河川国道事務所
Hamaoka Office of River and National Highway

〒687-0034 鳥取県浜田市相生町3973
TEL.0855-22-2480 代 FAX.0855-23-5023
E-mail: e-kippu@cgr.mlit.go.jp
URL: e-kippu.mlit.go.jp/namada/index.html

お申し込みお問い合わせセンター
TEL.0855-22-2480
FAX.0855-22-2481
河川管理課 課長（代）FAX 246001

国土交通省 中国地方整備局

浜田河川国道事務所
Hamada Office of River and National Highway

事業概要

防災情報

河川治水

道路治水

地域治水

水害対策

防災情報

ハザードマップ	- 浜田河川国道事務所管内マップ - ハザードマップポータルサイト
水害リスクマップ	- 江の川 水害リスクマップ - 高津川 水害リスクマップ
重要水防箇所	重要水防箇所
自然災害伝承碑	- 自然災害伝承碑とは - 浜田河川国道事務所管内の伝承碑 - 全国の伝承碑
水防災意識社会 再構築ビジョン	- 江の川水系（下流）・高津川 大規模氾濫時の減災対策協議会 - 江の川（下流）・高津川 水害タイムライン検討会
江の川下流・高津川水害タイムライン運用支援システム	江の川(下流)・高津川水害タイムライン運用支援システム
マイ・タイムライン	- マイ・タイムライン（動画） - マイ・タイムライン講習会 - 逃げキッド - 逃げキッド（江の川版） - 逃げキッド（高津川版）
昭和47年7月豪雨災害から50年	- 昭和47年7月豪雨災害（江の川(下流)被害状況写真 - 昭和47年7月豪雨災害 高津川被害状況写真 - 記録資料

募集チラシ(表面)

募集チラシ(裏面)

掲載場所(WEBSITE)

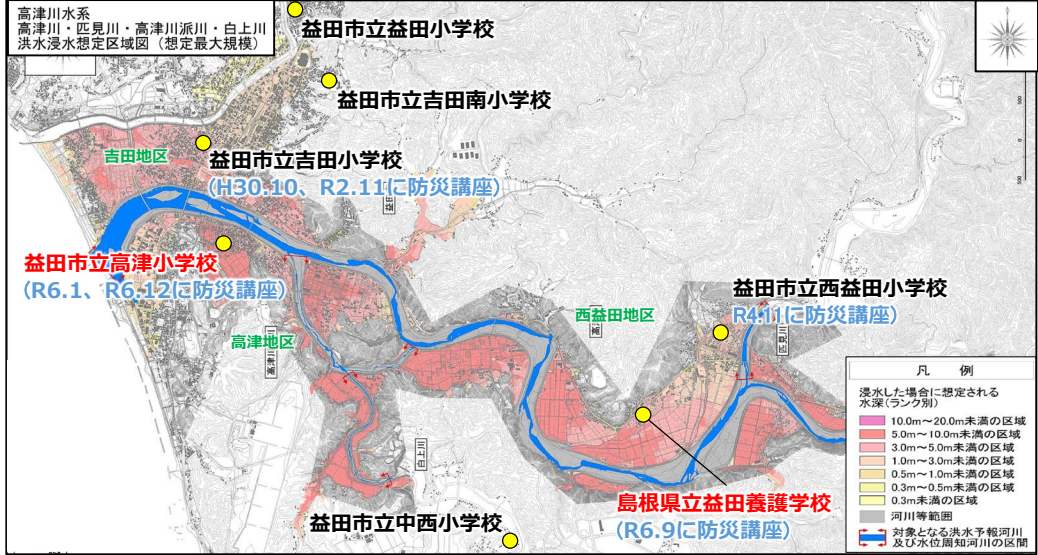
項目	小中学校などと連携した高津川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の普及・充実	
内容	令和 6 年当初計画	益田市内の小中学校を対象とした防災教育を引き続き実施
	令和 6 年実施状況	島根県立益田養護学校と益田市立高津小学校で出前講座を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所・益田市	

【実施概要】

- 令和 6 年 9 月 9 日(月)に益田養護学校(12 名)、12 月 10 日(火)に高津小学校(61 名)において防災に関する出前講座を行いました。出前講座では、「高津川の概要」「過去の洪水」「堤防の役割」「避難準備・避難行動」などについて説明しました。
- 要望があった沿川の小学校等を対象に、来年度以降も防災出前講座を順次実施します。

今年度の取組

来年度の取組予定



出前講座の感想

- 今まで知らなかった、水害や地震の怖さが分かりました。島根県益田市の高津川も、水が溢れないように堤防で守られていることを知れました。
- 災害の対策や、避難の仕方などを勉強できてうれしかったです。

近年の小学校防災教育の実施状況と今後の予定

R3	R4	R5	R6	R7 (予定)
—	・西益田小学校 (R4.11.22)	・高津小学校 (R6.1.24)	・益田養護学校 (R6.9.9) ・高津小学校 (R6.12.10)	・要望があった小学校等を 対象に順次防災教育を実施

項目	小中学校などと連携した高津川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の普及・充実	
内容	令和6年当初計画	益田市内の小中学校を対象とした防災教育を引き続き実施
	令和6年実施状況	水生生物調査でマイ・タイムライン等に関する説明を実施(中西小学校、西益田小学校)
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 令和6年9月に、高津川沿川の小学校の児童(9/2 中西小学校、9/18 西益田小学校)を対象に実施した水生生物調査時に、「過去の水害」「川の防災情報」「マイ・タイムライン」に関する説明を行いました。

水害から身を守るためにできること!!

動画はこちら!!
国土交通省浜田河川国道事務所

① 過去の水害を知ろう!! ※過去の主な水害↓

高津川では過去に何度も水害が起きています

詳しい被害はこちらから→

益田市虫追町 昭和47年7月豪雨
益田市乙吉町 昭和58年7月豪雨
益田市安富町 平成9年台風第9号

② 雨や川の水位を確認する方法を知ろう!!

川の防災情報
<https://www.river.go.jp>

ひなんするには、今の雨や川の様子を知る必要があるよ

雨や川の様子は、川の防災情報で確認できます!!

スマートフォンやパソコンで検索してみよう

川の防災情報の画面

③ マイ・タイムラインをつくろう!!

もしものとき逃げおくれのためにマイ・タイムラインをつくろう!!

マイ・タイムラインとは...川があるところなどに自分や家族の行動を整理したもの

マイ・タイムラインシート

マイ・タイムライン検討ツール「逃げキッド」
https://www.cpr.mlit.go.jp/hamada/bousai/mytimeline/nigeikit/t4/nigeikit_t.html

配布資料



水生生物調査時での説明の様子(中西小学校)

項目	高津川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	
内容	令和6年当初計画	高津川流域の商工会議所や企業を対象とした講習会等を実施し、企業(1社)の水害BCP作成支援
	令和6年実施状況	(株)益田クッキングフーズ様を対象に水害BCP策定支援を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

- 【実施概要】
- 令和6年8月8日(木)と12月9日(月)に、益田市に位置する1企業を対象として水害BCP作成の必要性及びその作成支援に関する概要説明を行いました。
 - 令和7年1月から2月に、「守りたいものとの対応策」、「いつ対応策を行うのか」、「対応策を行う人数や班体制(タイムラインシート)」に関するワークショップを開催し、その結果を踏まえて水害BCPの完成を目標としています。【支援継続中】

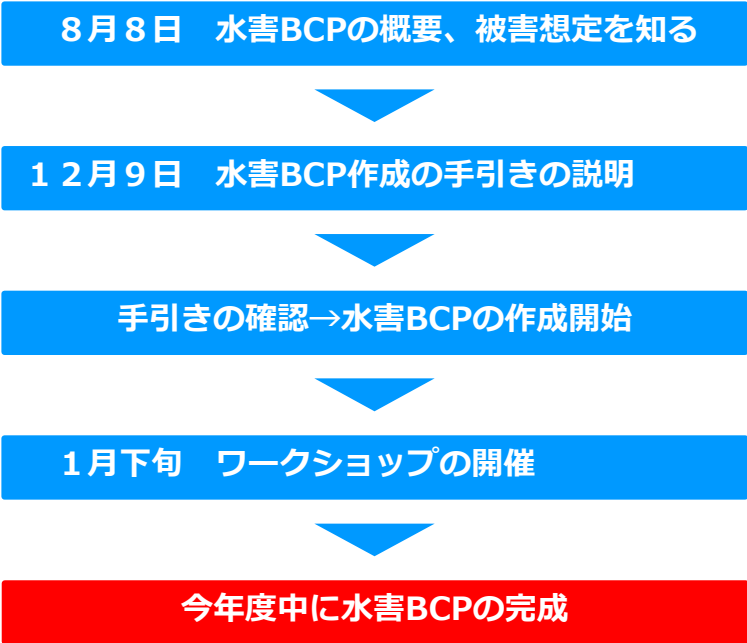
事業継続計画(BCP)

【水害対応編】の手引き

令和〇年〇月〇日

浜田河川国道事務所

水害BCP作成までのフロー



項目	高津川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	
内容	令和6年当初計画	高津川流域の商工会議所や企業を対象とした講習会等を実施し、企業(1社)の水害BCP作成支援
	令和6年実施状況	水害BCPの作成を希望する企業を募集するためのチラシを作成
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 浜田河川国道事務所では、流域内企業の水害による被害を最小限とし、水害からの早期復旧または事業継続ができるように、要望のあった企業を対象に水害BCPの策定支援を行っています。
- 今年度、より多くの企業から支援要望を受けられるように、水害BCP策定支援の募集チラシを作成しました。
- 募集チラシは、浜田河川国道事務所のWEBサイトに掲載予定です。

社員は皆無事なのか？

電車が動かない
道路も冠水
出社できない!!

電気も水道も止まった!!

事務所も倉庫も
水没してしまった!!

資金繰り
どうすれば…

電話が通じない
取引先に
連絡できない!!

後悔しない
ための
備え

《水害対応版》

BCP

Business Continuity Plan

のススメ

水害時の被害軽減、事業継続、早期復旧のために
欠かせないのは「事業継続計画」です。

適切な行動計画を策定しておけば、冷静な判断で進む行動、臨機応変な対応もできます。
重要な事業を中断させず、もし中断しても短期間で復旧させ、会社の損害を最小限に抑えるために、
計画を具体的なカタチにし、社員一丸で臨んでおくことが大切です。

BCP検討の流れ	
1	自社分析 店舗、従業員、社の役割に取引先、顧客、サプライチェーン、電気・水道、通信設備
2	リスクを知り 洪水想定区域図、ハザードマップで企業リスクを把握
3	どう動くか 手帳帳と、見る→書く→行動 行動計画の作成
4	どう守る? 備え忘れる企業の組織継続、事業継続、早期復旧を図る対応を策定
5	カタチに 水害対応版BCP作成

従業員の
命

BCPが
守るもの

会社の
財産

事業継続

信用

リスクに備える
企業の姿勢責任

信頼・販売・拡大
企業価値の向上
社員の誇り活性化

国交省職員がBCP作成をお手伝い致します!!

**随時
セナ-
受付中!!**

国土交通省による支援

国家職官が、地域の水害の危険性と、
あなたの会社を守るために今すぐ対応策を
マンツーマンでアドバイスします。

お問い合わせ
お申し込みは

国土交通省 浜田河川国道事務所
TEL.0855-22-3122 河川管理課まで

決断するのは貴方です。
社員一丸となって、水害に負けない組織作りを!!

事例紹介

鋼材の切断・加工の継続が必須

株式会社 誠和商会

合計4時間で水害BCPを完成!

水害BCP作成までのフロー (各1時間)

8月 水害BCPの概要、被害想定を知る

9月 自社の守りたいものとその対応策 (WS)

10月 行動のタイミング (WS)

11月 人員体制の確認 (WS)

※WS=ワークショップ

水害BCPの完成

（計画室）
（計画室）

自社の守りたいものとその対応策

守りたいもの

守りたいものとその対応策を3つ決めました!

① 移動する
② 包む
③ 土のう等を設置する

行動のタイミング

パソコンを移動
させない!

警戒レベルごとに対応策を実施するが決めました!

参加者からの意見

- 今までは何も考えていなかったの、このようなワークショップを行うことで、平常時にできることがあることに気づけたことがよかった。
- 実際にワークショップで考える中で、警戒レベル4ですべての行動をやらないといけない、と驚いた。認識が甘かった。警戒レベル3以上だと多いことに気づいた。
- 工場でのものは移動できない機械が多く、どこまで浸水できるのかメーカーに問い合わせが必要である。
- 人の入替えがあったときは体制が変わるため、BCPを見直す必要がある。

人員体制の確認

各人の役割を決めました!

- ① 統括指揮者一人員招集や行動開始判断をする人
- ② 情報連絡班一週連絡情報や水位を確認する班
- ③ 工場・事務所等一対対応策の手配
- ④ 準備・手配一週材料手配等の班

国土交通省 中国地方整備局
浜田河川国道事務所
Hamada Office of River and National Highway

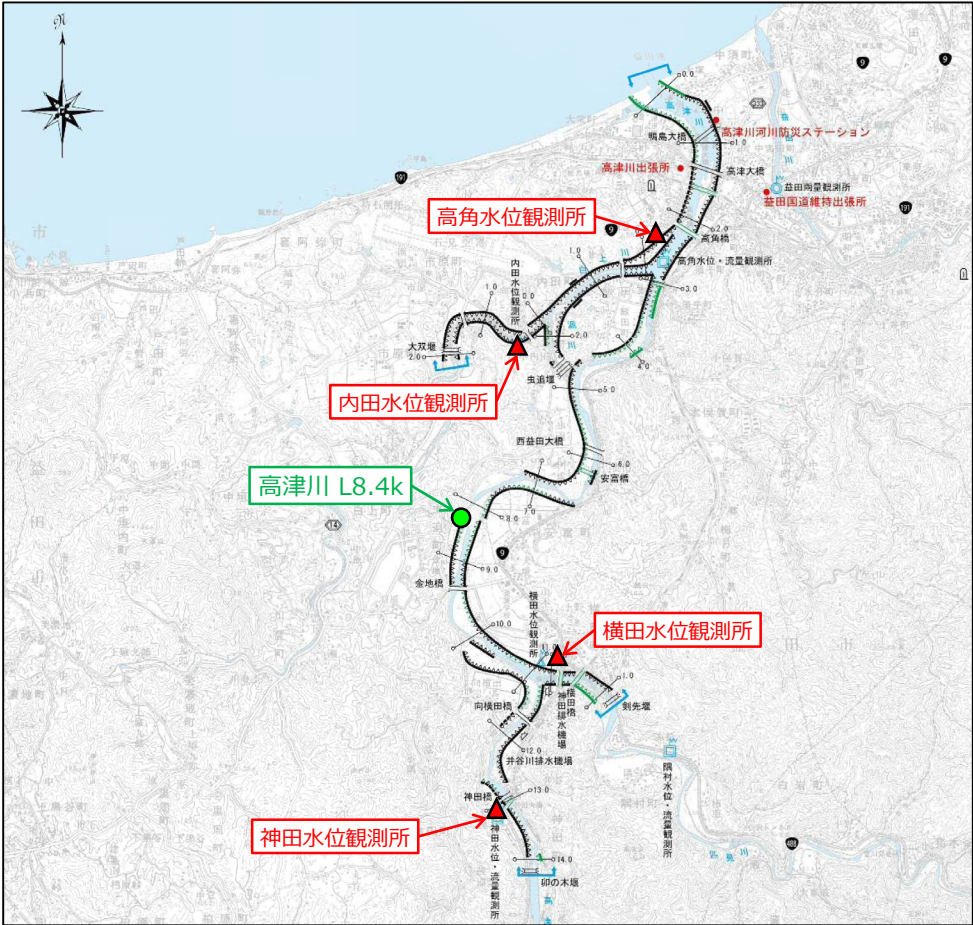
〒697-0034 島根県浜田市南堀町3973
TEL.0855-22-2480 (FAX) 0855-23-5023
E-mail: e-kippu@cgr.mlit.go.jp
http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/index.html

●お問い合わせは→
TEL.0855-22-3122
河川管理課まで (メール・FAXでも可)

項目	洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	
内容	令和 6 年当初計画	危機管理型水位計の更新予定
	令和 6 年実施状況	危機管理型水位計 1 か所の更新
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

○ 出水時の洪水リスクを正確に把握できるようにするため、危機管理型水位計 1 か所の更新を行いました。



- 凡 例
- L : 左岸

▲ : 水位観測所 (基準)

● : 危機管理型水位計 (更新)

危機管理型水位計の設置平面図

項目	洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成・訓練実施の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供	
内容	令和6年当初計画	益田市内の定住外国人等を対象とした講習会を実施
	令和6年実施状況	益田市の定住外国人を対象に、過去の水害やマイ・タイムラインに関する講演会を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所・松江地方気象台・益田市	

【実施概要】

- 令和7年2月16日(日)に、益田市内の住民(10名)及び定住外国人(9名)を対象とした防災出前講座を開催しました。
- 講演会は、益田市及び松江地方気象台と合同で開催し、浜田河川国道事務所からは「高津川の概要」「過去の水害」「マイ・タイムライン」について説明しました。



出前講座の様子



過去の水害

マイ・タイムラインとは

マイ・タイムラインとは、大雨により川の水が増えるおそれがあるときに、自分がとるべき行動をあらかじめ整理したものです。

マイ・タイムラインをつくることで、災害が起きたときに迷わずに避難行動をとることができます。

マイ・タイムラインの紹介

項目	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまるごとまちごとハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施	
内容	令和6年当初計画	益田市におけるまるごとまちごとハザードマップの設置箇所案などを引き続き検討
	令和6年実施状況	高津川左岸(益田市高津町内)の緊急避難場所に設置する浸水深表示の設置方法を再検討
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 令和5年5月に竣工した高津川左岸(益田市高津町内)の緊急避難場所に設置する浸水深表示板の設置検討を行いました。
- 浸水深表示板は、平時から高津町周辺の住民に緊急避難場所付近の浸水リスクを周知・普及することを目的に設置予定。



緊急避難場所の入口に設置する標識
(イメージ)



実際の浸水高さに設置する標識とライン
(イメージ)

項目	「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用	
内容	令和 6 年当初計画	水害リスクライン等の活用促進のための周知や二次元コード、SNS(X)の有効活用
	令和 6 年実施状況	高津川だより第 9 号において、マイ・タイムラインや川の防災情報の周知(QRコードの活用) Xを活用した防災情報等の発信
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

- 【実施概要】
- 高津川だより第 9 号において、川の防災情報の紹介を行いました。

○ 浜田河川国道事務所の公式Xを運用し、事務所が管轄する河川や道路の情報発信・情報収集を行いました。

高津川だより(第 9 号)

公式X

梅雨の時期前に、避難の準備はお済みですか？

今年も梅雨の時期が近づいています。近年、気候変動による豪雨災害が増加していますが、災害への備えは十分ですか？今一度マイタイムラインを確認してみましょう。

マイタイムラインを作成してみましょう

家族でよく話し合って、マイタイムラインを作ってみよう！

マイタイムラインとは、台風や前線の大雨によって、河川の水位が上昇するときに、「いつ」、「なにを」しておけばいのかを前もって考えておくことで、落ち着いて安全に避難することを目的に、各自で作成する防災行動計画です。

マイタイムラインチェックシート(例)

☐ お住まいの地域は洪水時に浸水しますか？

☐ 避難ルートはわかりますか？

☐ 避難に支援が必要なのはいますか？

☐ ペットはいますか？

☐ 避難の時になにを持って行きますか？ など

マイタイムラインを作成はこちらのサイトをご覧ください。↓

国土交通省中国地方整備局 浜田河川国道事務所HP

逃げキット(高津川版) : https://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/bousai/mytimeline/nigekit_t4/nigekit_t.html

自分の家族構成や生活環境に合った情報・判断・行動を把握して「自分の逃げかた」を手に入れよう。

川の水位やカメラ画像が入手できます【川の防災情報】

国土交通省では、身近な「降雨の状況」「河川の水位や危険度」「河川カメラの画像」などがリアルタイムで確認できる「川の防災情報」を開設しています。大雨時の情報収集にご活用下さい。

川の防災情報はこちら→ <https://www.river.go.jp/index>

川の水位情報を選択し、自宅周辺のマークをタップすることで、河川の水位やカメラ映像を見ることができます。

問い合わせ先：〒698-0041 益田市高津 1 丁目 6 - 1
国土交通省 浜田河川国道事務所 高津川出張所 (TEL：0856-22-0533)
※ 当該号、バックナンバーはこちらから
(<https://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/kasen/takatugawadayori/index.html>)

公式Xのアカウント



フォローする

国土交通省 浜田河川国道事務所

@mlit_hamada

国土交通省 浜田河川国道事務所の公式アカウントです。河川(江の川・高津川)、道路(山陰道・国道 9 号・国道 191 号)に関する情報を発信します！※当アカウントへのコメント等の個別対応は、原則として行いませんので予めご了承ください。ご意見等は公式HPへお願いいたします。

☎ 〒697-0034 島根県浜田市相生町3973

🌐 cgr.mlit.go.jp/hamada/

📅 2021年6月からTwitterを利用しています

54 フォロー 1,105 フォロワー

ひとまるフェスタに関する X の投稿



2024年09月15日 15:15 · 391 表示

項目	住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	
内容	令和 6 年当初計画	出前講座等において住民への説明を実施
	令和 6 年実施状況	西益田地区の住民を対象に防災出前講座を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 令和 6 年 7 月 2 0 日(土)に、益田市西益田地区の住民(約 3 5 名)を対象に、防災出前講座を実施しました。
- 出前講座では、「高津川の概要」「過去や近年の水害」「河川改修事業」「水害から身を守る方法(防災情報の入手方法やマイ・タイムラインなど)」について説明しました。



出前講座の様子

高津川の河川改修事業

・高津川で洪水による災害発生の防止及び軽減を図るため、河川改修事業に取り組んでいます。
・高津川では、主に①築堤(堤防整備)、②河床掘削・樹木伐開、③堤防浸透対策を実施しています。

12

マイ・タイムラインとは

・マイ・タイムラインの作成には、①自分が関連する水害リスク等を「知る」、②避難行動に向けた課題に「気づく」、③避難時にどのように行動するかを「考える」ことが必要です。

作成の流れ

知る

確認

考える

使うもの

ハザードマップ

逃げキット

マイ・タイムライン検定ツール「逃げキット」により、マイ・タイムラインを作成できます。
逃げキット(高津川版) https://www.cgm-mtl.go.jp/hamada/roushinmen/maimaitimein/hkgaido_1.html

39

説明資料(抜粋)

20

項目	住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	
内容	令和6年当初計画	出前講座等において住民への説明を実施
	令和6年実施状況	ひとまるフェスタ来場者を対象に流域治水などの取組に関する説明を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 令和6年9月15日(日)に開催された「ひとまるフェスタ」において、流域治水は模型を用いての説明やかわまちづくりのパネル展示を行いました。
- 雨の強さや流域治水の効果を来場者に視覚的・感覚的に理解できるように、降雨体験機や模型を会場に準備しました。



模型を体験する来場者



流域治水の説明で用いた模型

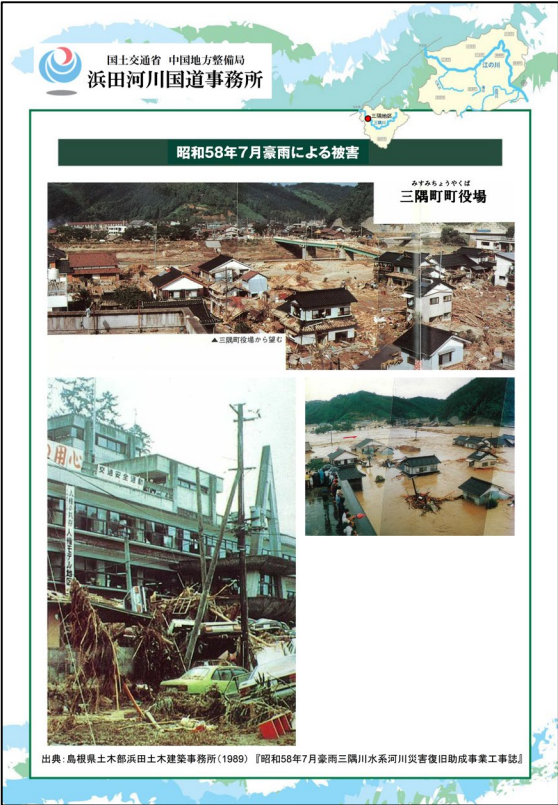


会場に設置した降雨体験機

項目	住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	
内容	令和6年当初計画	出前講座等において住民への説明を実施
	令和6年実施状況	みすみフェスティバル2024にて、昭和58年7月豪雨に関するパネル展示を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

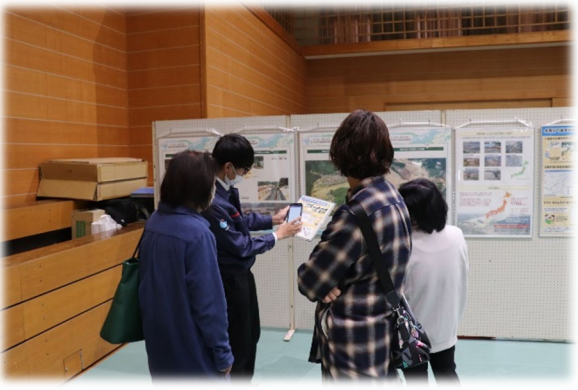
- 令和6年11月9日(土)に浜田市三隅町で開催されたみすみフェスティバル2024にて、過去に発生した水害被害の伝承を目的として、昭和58年7月豪雨により発生した三隅町での被害に関するパネル展示を行いました。
- また、配布資料を用いて、川の防災情報やマイ・タイムラインに関する広報を実施しました。



展示パネル(抜粋)



配布資料



パネル展示の様子

項目	住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	
内容	令和6年当初計画	出前講座等において住民への説明を実施
	令和6年実施状況	高津川だより第8号～第11号を発刊
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 国土交通省の取り組みを紹介することで高津川をもっと身近に感じて頂くことを目的に「高津川だより」を発刊しています。
- 令和6年度は、高津川だより第8号～第11号をWEBサイト上で公開しました。
- 高津川だより：<https://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/kasen/takatugawadayori/index.html>

第8号



効果的な堤防除草に向けて

堤防の除草は、洪水による災害の発生防止と洪水後に堤防の変状を確認して次の洪水に備えるための堤防の状態把握を目的とした「堤防点検」を実施するため行っております。

毎年、出水期前（春）と台風期前（夏）の年2回で行っていましたが、今年度は河川管理の効率化を検討するため、堤防の除草を年1回（夏）で試行します。今回の試行により、春から夏にかけて堤防の草丈が高くなり、堤防の変状を確認する事が難しくなるため、あらかじめ、草丈の低い冬から春にかけて点検を行って、状況を把握しました。夏の除草は、梅雨や台風により、洪水が発生した後の変状を正確に点検出来るよう行予定です。

高津川を管理するのに必要な堤防の除草による労力や処分などのコストを軽減し、安全な河川施設の管理も行えるよう、今後も試行しながら進めて参りますので、住民のみならずのご理解とご協力をお願い致します。

～梅雨時期に備える～ 堤防点検を実施しました。

出水期前道視点にて変状が確認された箇所を浜田河川国道事務所職員4名と防災エキスパート（公共土木施設の専門知識を持つボランティアの方です）1名と点検を行い、緊急で補修が必要とところがあるか確認を行いました。

高津川直轄管理区間19.98kmのうち、変状の着しい6箇所について目視点検を行い、結果、出水期までに緊急に応急措置が必要な施設がない事を確認出来ました。

点検の様子（河川内に生えた樹木）

点検の様子（堤防頂上の電線）

～水辺を活かした地域活性化～ かまちづくり計画

地域の推進主体が水辺を活かして地域の賑わい創出を目指す「かまちづくり」の取組を、河川管理者が支援する制度である「かまちづくり支援制度」に、「益田市高津川かまちづくり計画」が登録され、令和5年度より国土交通省と益田市で連携し、この計画に取り組んでいます。

「自転車における健康推進」と「拠点における賑わい創出」を目標に掲げ、「益田市自転車活用推進計画」に基づく新たなサイクリングコースの設定やレクリエーション等に活用できる水辺拠点の創出により、地域活性化を図る事業を進めています。

高津川出張所管内での工事について

○令和5年度高津川中島地区護岸外工事
高津川かまちづくり事業のサイクリングロードの整備として高角橋上流側に新たに斜道を作ります。危険な交差点を通ることなく、安全でスムーズな自転車の通行が可能になります。
(施工延長(区全長)：1070m 工期：R6/1/19～R6/7/31)

○令和5年度高津川中島地区堤岸外工事
高津川かまちづくり事業の整備としてサイクリングロードとして利用可能な管理用道路を施工予定です。やさめ公園へのアクセス性を向上させることで、レクリエーションに利用可能な水辺拠点を創出します。
(施工延長(区全長)：1090m 工期：R6/4/9～R7/2/28)

問い合わせ先：〒698-0041 益田市高津1丁目6～1
国土交通省 浜田河川国道事務所 高津川出張所 (TEL：0856-22-0533)
※ 当該号、バックナンバーはこちらから
(<https://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/kasen/takatugawadayori/index.html>)

第9号



伐木材を配っています！

高津川では、河川の改修や維持管理等により大量の伐採木が発生しています。伐木作業は切る作業よりも、切った木の処分の方がお金が掛かり、なんと伐木作業の最近の1コストが処分でかかります。また、処分方法も焼却処分となり、薪などに有効活用出来るにも関わらず、お金をかけて捨てるしかないのが現状です。

こうした背景から、浜田河川国道事務所ではコスト削減、資源の有効利用を図り、高津川で発生した伐木材の無料配布を行っております。

配布箇所①：益田市巾島町

配布箇所

配布箇所②：益田市神田町

配布箇所

1人でも多く伐木材を引き取って頂ければ、その分、処分費を削減することができ、河川内の伐木など河川改修、維持管理を充実させることに繋がります。

伐木材を引き取りにご興味を持たれた方は、以下事務局へご連絡のうえ、申請をお願いします。

また、左のQRコードから伐木材に関するアンケートも行っております。
※ 回答者様へはごちやうど
景品ご回答をお願い致します。

国土交通省中国地方整備局 浜田河川国道事務所 高津川出張所
浜田河川国道事務所HP：
<https://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/kasen/takatugawabassa/index.html>
景品ご回答をお願い致します。
<https://forms.office.com/r/4s15cVnQHY>

梅雨の時期前に、避難の準備はお済みですか？

今年も梅雨の時期が近づいています。近年、気候変動による豪雨災害が増加していますが、災害への備えは十分ですか？今一度マイタイムラインを確認してみましょう。

マイタイムラインを作成してみましょう

家族で事前に、マイタイムラインを作っておきましょう！

マイタイムラインとは、台風や前線の大雨によって、河川の水位が上昇するときに、「いつ」、「どこに」、「何を」しておけばいいかを事前に考えておくことで、落ち着いて安全に避難することを目的に、各自で作成する防災行動計画です。

マイタイムラインチェックシート（例）

お住まいの地域は洪水時に浸水しますか？
避難ルートはわかりますか？
避難に支障が必要なのはありますか？
ペットはいますか？
避難の時になにを持って行きますか？ など

国土交通省中国地方整備局 浜田河川国道事務所HP

逃げキッパ（高津川版）：
http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/bousa/mytimeline/mikekit_t4/mikekit_t4.html

川の水位やカメラ画像が入手できます（川の防災情報）

国土交通省では、身近な「河川の状況」「河川の水位や危険度」「河川カメラの画像」などがリアルタイムで確認できる「川の防災情報」を開発しています。大雨時の情報収集に活用下さい。

川の防災情報はこちら

<https://www.river.go.jp/index>

川の水位情報を選択し、自宅周辺のマークをタップすることで、河川の水位やカメラ映像を見ることが出来ます。

問い合わせ先：〒698-0041 益田市高津1丁目6～1
国土交通省 浜田河川国道事務所 高津川出張所 (TEL：0856-22-0533)
※ 当該号、バックナンバーはこちらから
(<https://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/kasen/takatugawadayori/index.html>)

項目	樋門の無動力化の推進	
内容	令和 6 年当初計画	樋門無動力化の実施予定
	令和 6 年実施状況	中内田排水樋門の無動力化を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 樋門操作員の負担軽減などを目的に、高津川の直轄区間に位置する樋門を対象に、樋門の無動力化を順次進めています。
- 令和 6 年度は、白上川の中内田排水樋門の無動力化を実施しました。



無動力化前



無動力化後

項目	高津川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	
内容	令和6年当初計画	合同点検等を実施
	令和6年実施状況	松江地方気象台・益田市・益田広域消防本部と合同で重要水防箇所の現地確認を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所・松江地方気象台・益田市	

【実施概要】

- 6月3日(月)に、浜田河川国道事務所・松江地方気象台・益田市・益田広域消防本部の共同で、出水期に向けた重要水防箇所4箇所の合同確認を行いました。また、現地確認に加えて過去の被害状況や近年の出水状況(H30.7、R2.7及びR3.8豪雨)について意見交換を行いました。



重要水防箇所の現地確認の様子

項目	水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	
内容	令和6年当初計画	国交省職員を講師とした講習会を実施
	令和6年実施状況	国交省職員と防災工キスパートの共同で、梅雨時期前に堤防点検を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 令和6年4月17日(水)に、令和5年度の堤防点検において変状が確認された箇所を国交省職員と防災工キスパートの共同で点検を行い、緊急的な補修等の必要性について検討しました。
- 巡視を行った区間(直轄管理区間19.98km)のうち、変状の著しい6箇所について目視点検を行い、出水期までに緊急的な応急措置が必要な箇所がないことを確認しました。



堤防頂部の亀裂



河川内に繁茂した樹木

項目	樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施	
内容	令和6年当初計画	樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施
	令和6年実施状況	益田市と樋門操作に関する委託契約を締結、益田市で樋門操作説明会を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所・益田市	

【実施概要】

- 今年度も益田市と高津川直轄区間の樋門操作に関する操作委託契約を締結しました。
- 令和6年5月15日(水)に、樋門操作員を対象に樋門操作方法の習熟を目的とした操作説明会を開催しました。



樋門操作説明会の様子

項目	排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	
内容	令和6年当初計画	排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施及び訓練を踏まえた見直し
	令和6年実施状況	国交省職員と災害時の対応を行う協力業者で、排水ポンプ車の合同操作訓練を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 令和6年4月26日(金)に、高津川での洪水発生に対して迅速な対応ができるよう、高津川左岸0k600付近で高津川維持工事業者や災害対応を行う業者、災害対策用機械の点検業者、国土交通省職員が合同で排水ポンプ車の操作訓練を行いました。



排水ポンプ車の操作訓練の様子

自然災害伝承碑を活用した取組の推進

浜田河川国道事務所

- 自然災害伝承碑とは、過去に発生した津波、洪水、火山災害、土砂災害等の自然災害に係る事柄(災害の様相や被害の状況など)が記載されている石碑やモニュメントです。
- 過去の自然災害に関する石碑やモニュメントなどを地形図等に掲載することにより、過去の自然災害の教訓を地域の方々に適切にお伝えするとともに、教訓を踏まえた的確な防災行動による被害の軽減を目指すもので浜田河川国道事務所管内の自然災害伝承碑を整理しました。
- 具体的な場所は、下記のURLから確認可能です。

国土地理院：自然災害伝承碑、<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>

益田川災害復旧竣工記念碑
災害名：昭和58年7月豪雨
(1983年7月23日)



家古屋川竣工記念碑
災害名：昭和63年7月豪雨
(1988年7月15日)



**川平町 田の原地区 土地利用
一体型水防災事業竣工記念碑**
災害名：洪水(1972年、
1983年、1999年、2006年、
2018年、2020年、2021年)



復興感謝
災害名：昭和47年7月豪雨
(1972年7月12日)



**今田井堰・耕地・水門
復旧記念碑**
災害名：洪水
(1943年、1944年、1945年)



**不可遺忘之紀
(いぼうすべからずのき)**
災害名：洪水
(1850年7月9日、13日)



防災祈念碑
災害名：平成25年7月豪雨
(2013年7月28日)



三島堤防完成記念碑
災害名：昭和47年7月豪雨
(1972年7月12日)



大洪水碑
災害名：昭和47年7月豪雨
(1972年7月12日)



浜田河川国道事務所管内
自然災害伝承碑マップ

設置数

江の川(下流) 11基

高津川(益田川含む) 6基

※令和6年度：追加なし

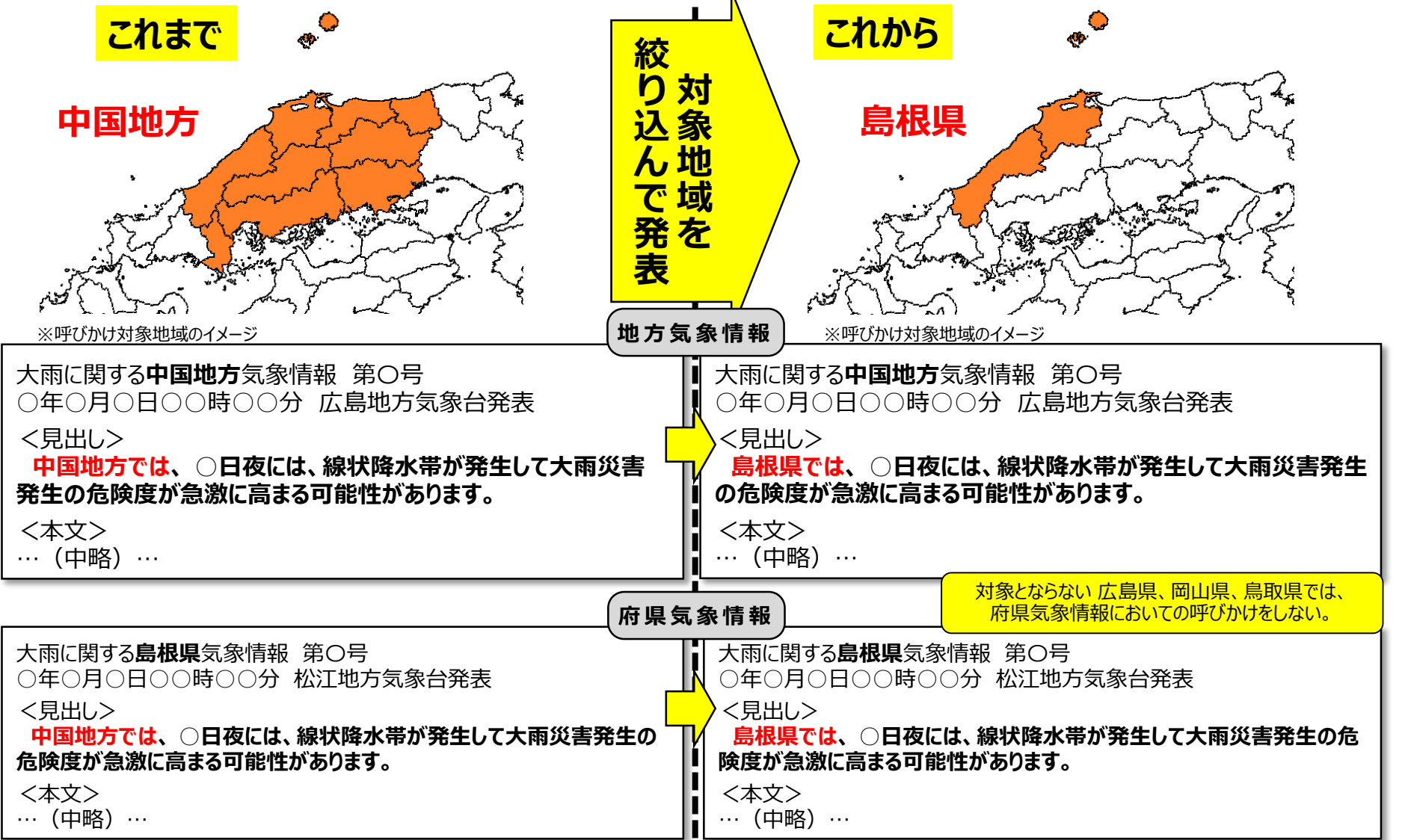
(江の川(下流)・高津川流域内)



松江地方気象台

■ 府県単位での「線状降水帯による大雨の半日前からの呼びかけ」の運用開始

【令和6年から開始する府県単位での呼びかけ】



■ 地域防災支援の取組

【 令和6年度の取組 】

平時

- ・市町村等との「顔の見える関係」構築・深化
- ・災害リスクや情報利活用の研修・演習
- ・防災計画や避難情報の判断・伝達マニュアル等への助言
- ・関係機関等との連携した取組

緊急時

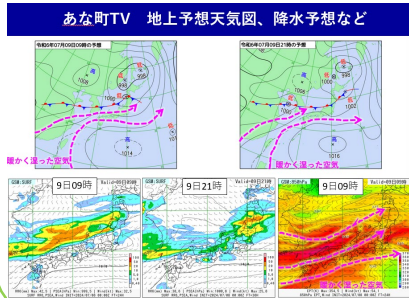
- ・記者会見による呼びかけ
- ・ホットラインによる首長への助言
- ・J E T T (気象庁防災対応支援チーム)の派遣

災害後

- ・自治体等と共同で「振り返り」を実施

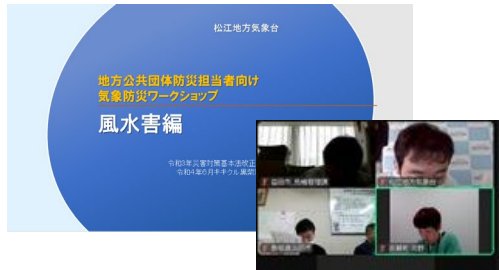
地域防災支援業務の強化

YouTubeを用いた気象解説



警報級の大雨・大雪等になるおそれがある場合に、防災担当者を対象にYouTubeで気象解説を行っています(あなたの町の予報官TV)。いつ、どこで、どれほどの現象となる見込みなのかをなるべく詳細に説明します。

気象防災ワークショップの推進



県内自治体防災担当職員を対象に、気象情報の利用方法などをより理解していただき、防災対応能力の向上を目的として、風水害編の気象防災ワークショップをWeb会議ツールを用いて実施しました。令和7年度も継続して実施していきます。

【 Web会議で隠岐合同のワークショップ開催 】

積極的に J E T T を派遣



【島根県災害対策本部会議へ派遣】

令和6年7月9日からの大雨では、島根県へ職員をJETT派遣して気象解説等を行いました。令和6年能登半島地震では継続的にJETTを派遣しました。

「振り返り」の業務改善への活用

- ・災害時等の対応を振り返り、平時・緊急時の業務へフィードバック



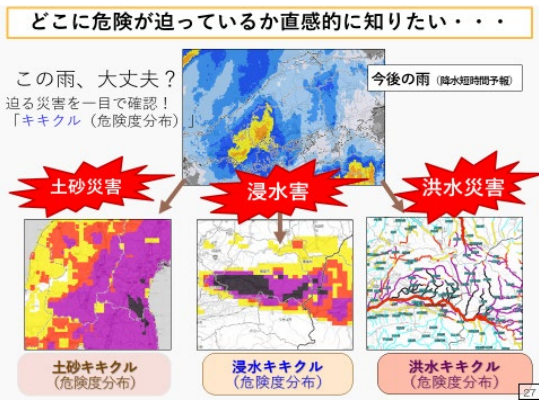
令和6年11月1日から2日にかけての前線と低気圧による大雨について県内市町村担当者と共同で振り返りを実施し、市町村の避難状況や活動を把握するとともに気象台への提案やニーズについて意見交換を実施しました。

※あなたの町の予報官TV(あな町TV)：週末(原則、金曜日)または早期注意情報[中]以上のとき、16時ごろ。限定公開。

■ 洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成・訓練実施の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供

【令和6年度の取組】

- 大田市介護サービス事業者協議会からの依頼を受け、10月16日にケアマネージャーを対象に出前講座を実施。
- 2025年2月16日に益田市在住の外国人・外国人の支援者を対象に出前講座を実施。



【出前講座の内容(大田市)】

○大雨と地震の2つのパートに分けて、発生する災害の概要・防災気象情報の入手方法・災害発生時にとるべき行動などについて説明。

○依頼者から「今回の講演を通して、災害に対する危機意識を高めることができた」との声をいただいた。



【出前講座の内容(益田市)】

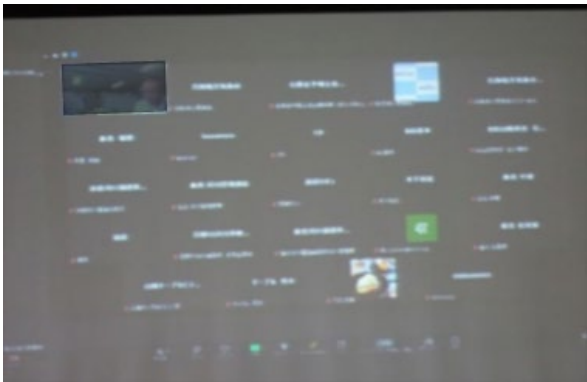
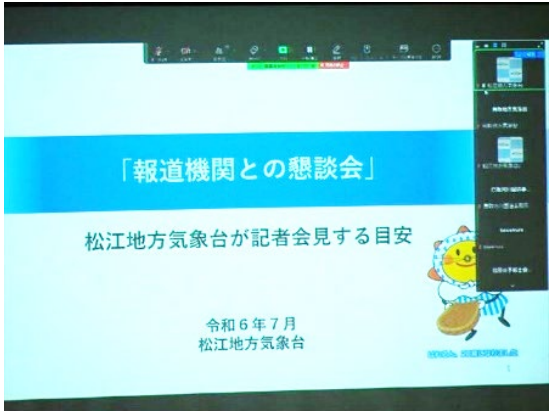
○防災気象情報の入手方法について、気象庁ホームページを見ながら説明。

○外国人を対象としているため、やさしい日本語を使って説明。

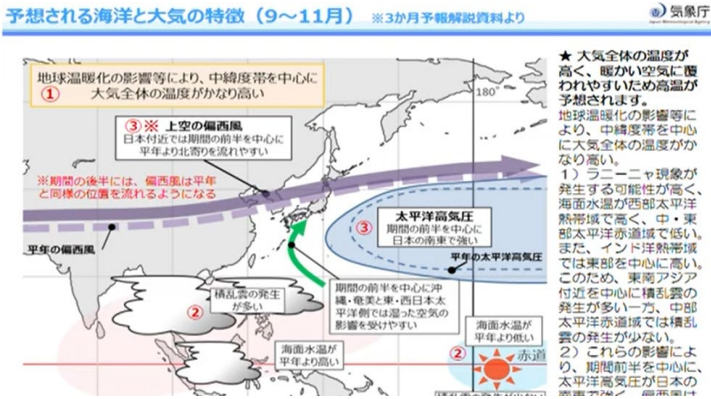
■ 報道機関との懇談会のweb開催と、防災知識の普及啓発番組作成

【令和6年度からの取組】

- Web会議ツールで「報道機関との懇談会」を鳥取地方気象台及び島根・鳥取両県内の河川・国道事務所と共同開催
- ・報道機関に、水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について連携を強化
- 島根県CATV協議会と定期的（年4回）に番組制作を実施。



- 【開催実績と気象台からの話題提供等】
- 第8回 令和6年7月16日「松江地方気象台が会見する目安」、「線状降水帯について」
 - 第9回 令和7年2月14日「地震関連情報について」、「新たな防災気象情報の体系運用について」



- 【季節ごとに3か月予報とを組み込み年4回制作し、ケーブルテレビ協議会各局で放送】
- 6月 3か月予報、「梅雨と線状降水帯」
 - 9月 3か月予報、「台風」
 - 12月 3か月予報、「大気の状態が不安定」
 - 3月 3か月予報、「桜」

島根県

◆チラシ 島根県情報コーナーへの配架など

R7繼續



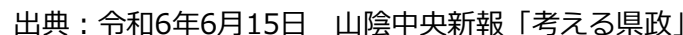
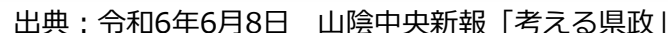
R7繼續

令和6年1月7日～2月5日
県立図書館1階ロビー

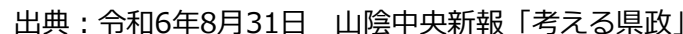


風水害・土砂災害から命を守る

いざという時に適切な行動をとれるように、余裕のあるうちに災害に備えましょう。
また、防災情報をいち早く確認し、避難行動をとれるようにしましょう。



— 突然やってくる地震災害に備えましょう —



■地域防災力向上のための人材育成

【令和6年度 避難行動要支援者・個別避難計画実務研修】

R7実施に向け調整中

1. 日 時 令和6年10月16日（水） 松江商工会議所 大会議室 ほかにテレビ会議
令和6年10月17日（木） いわみーる 401研修室 ほかにテレビ会議
2. 受講者 市町村職員、社会福祉協議会、自主防災組織、民生委員等 約40名
3. 内 容 講義「避難にむすびつく防災気象情報の利活用」「医療的ケア児の災害支援」「難病患者の災害支援」
県内市町村による事例紹介、意見交換会（グループワーク）
4. 講 師 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 西野事務局長 ほかに

【令和6年度 島根県自主防災組織リーダー研修】

R7実施予定

1. 日 時 令和6年10月5日（土）～6日（日）
2. 場 所 島根県立男女共同参画センターあすてらす
3. 対 象 自主防災組織構成員、自治会関係者、防災士など 合計24名
4. 内 容 事例発表、洪水・土砂災害に関する講義、男女共同参画の視点で考える防災、
災害史に関する講義、まちあるき・災害図上訓練 ほかに
5. 講 師 静岡大学防災総合センター 牛山教授、山口大学大学院 瀧本准教授 ほかに



【令和6年度 島根県防災士養成研修】

R7実施予定

1. 日 時 <第1回> 令和6年6月8日（土）～9日（日）
<第2回> 令和6年11月16日（土）～17日（日）
2. 場 所 <第1回> 島根県浜田合同庁舎 / <第2回> 島根大学
3. 受講者 <第1回> 59名 / <第2回> 67名 合計126名
4. 内 容 防災に関する各種講義、救急救命講習、防災士資格取得試験
5. 講 師 松江地方気象台 久家次長 ほかに



益田市

「島根県総合防災訓練」

実施日時 令和 6 年 1 0 月 2 7 日（日） 1 0 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0
実施場所 県立万葉公園 太陽の広場（メイン会場）他 1 1 か所
訓練想定 弥栄断層帯を震源とする地震
参加機関 島根県、益田市、益田警察署、益田広域消防本部、益田市消防団、石見高等看護学院生、島根県防災航空隊、日本赤十字社、社会福祉協議会 等 計 2 9 関係団体

実施内容
1. 対策本部の開設・運営訓練
2. ヘリによる救助活動・海路からの物資輸送訓練
3. 福祉避難所開設・運営訓練
4. 電車内からの救助訓練 等

参加人数 5 2 4 名



対策本部の開設・運営（メイン会場）



福祉避難所開設・運営



物資輸送（大浜漁港）



広域医療搬送拠点（SCU）開設・運営

「防災講座等実施状況」

日時	実施主体	実施内容
6月23日	安富自治会	防災講習
7月3日	益田市	防災勉強会
7月10日	美都自治連合会	防災研修会
7月23日	美都町山本郷自治会	防災講習
8月16日	益田翔陽高校	防災講習
9月9日	益田養護学校	防災講習
11月17日	小浜自治会	防災研修会
11月26日	美都圏域第 2 層協議体	防災講習
11月30日	益田市聴覚障害者協会	防災学習会
12月1日	吉田地区	防災訓練
12月4日	高津小学校	避難訓練

「高台を利用した避難訓練」

実施日時 令和 6 年 1 2 月 4 日（水） 9 : 4 0 ~ 1 0 : 5 5
実施場所 高津地区緊急避難所、益田翔陽高校
訓練想定 地震による津波を想定した避難訓練
参加機関 益田市立高津小学校、益田警察署、益田市
参加人数 約 3 8 0 名



(1) 令和7年度の取組予定について

浜田河川国道事務所

令和 7 年度の主な取組支援

- 浜田河川国道事務所では、高津川流域における「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目的として、令和 7 年度は主に以下の取組を実施・支援する。
- その他にも、取組方針に基づく防災・減災対策を随時実施する予定である。

	令和 7 年度の主な取組支援
1	民間企業における事業継続計画検討支援
2	小学校等を対象とした防災教育の普及
3	住民を対象としたマイ・タイムラインの普及促進
4	樋門無動力化の推進

項目	高津川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	
内容	令和7年当初計画	高津川流域の商工会議所や企業を対象とした講習会等を実施し、企業（1社）の水害BCP作成支援（株）益田クッキングフーズに水害BCP作成支援を引き続き実施予定
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

今年度の実施予定(案)

- ①募集
- ②概要説明
- ③ワークショップ
- ④完成



後悔しないための備え
《水害対応版》
BCPのススメ
Business Continuity Plan

水害時の被害軽減、事業継続、早期復旧のために
欠かせないのは「事業継続計画」です。

BCP検討の流れ

- 1 検討開始 企業、従業員、社員の意識と知識、災害対策の計画、事業継続計画の策定
- 2 リスク評価 企業固有のリスク、ハザードマップ、過去の災害事例の調査
- 3 どの程度? 企業に必要とされる水準（1階）を決定し、事業継続計画の策定
- 4 どうする? 事業継続計画の策定、事業継続計画の実施と評価
- 5 今から! 水害対応BCP作成

国交省職員がBCP作成をお手伝い致します!!



■流域治水の取組

- ・流域治水とは、気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化等を踏まえ、堤防の整備、ダム建設・再生などの対策をより一層加速するとともに、集水域（雨水が河川に流入する地域）から氾濫域（河川等の氾濫により浸水が想定される地域）にわたる流域にわたるあらゆる関係者が協働して水災害対策を行う考えです。
- ・流域治水の社会では、企業の取組も求められます。

社会的動向

■近年の水災害

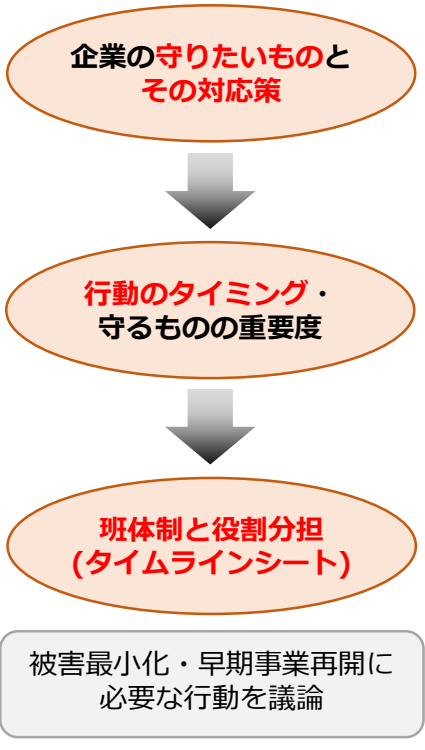
- ・近年、全国的に降雨量が多くなっており、水災害が毎年のように発生しています。

近年の気象災害
特別警報（2013年～）

- 2023年 令和5年梅雨前線（2県（大分・福岡））
- 2022年 令和4年台風16号（2県（山形・新潟））
- 2021年 令和3年台風19号（4県（福島・群馬・栃木・茨城））
- 2017年 平成29年台風10号（北海道・岩手）
- 2016年 平成28年台風10号（北海道・岩手）
- 2015年 平成27年関東東北豪雨（3県（茨城・栃木・宮城））
- 2014年 平成26年広島豪雨

水害リスク

水害BCP作成の必要性など



企業の守りたいものと
その対応策

↓

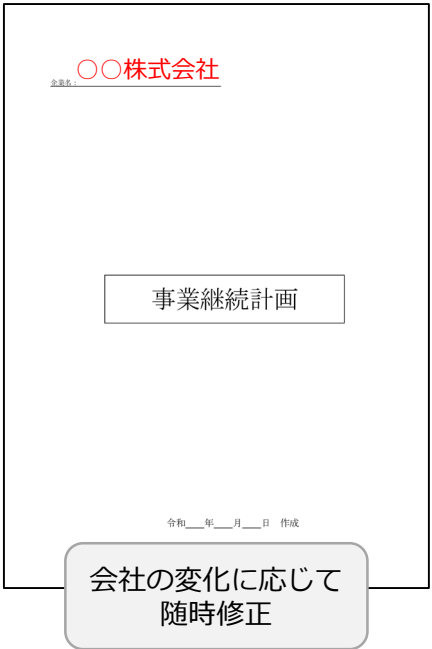
行動のタイミング・
守るものの重要性

↓

班体制と役割分担
(タイムラインシート)

↓

被害最小化・早期事業再開に
必要な行動を議論



〇〇株式会社

事業継続計画

令和____年____月____日 作成

会社の変化に応じて
随時修正

BCP作成希望の企業をご存知の自治体があれば、
浜田河川国道事務所までご連絡をお願いします。

項目	小中学校などと連携した高津川水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実	
内容	令和7年当初計画	益田市内の小中学校を対象とした防災教育を引き続き実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

過年度の事例

<高津川水系における防災教育の実施状況>

	高津川
平成30年度	・吉田小学校
令和2年度	・吉田小学校
令和4年度	・西益田小学校
令和5年度	・高津小学校
令和6年度	・高津小学校 ・中西小学校、西益田小学校 (マイ・タイムライン等の概要説明のみ)

<益田市立高津小学校での事例>

令和6年9月に益田市立高津小学校で出前講座を実施しました。出前講座では、「高津川の概要」「過去の洪水」「堤防の役割」「避難準備・避難行動」などについて説明しました。

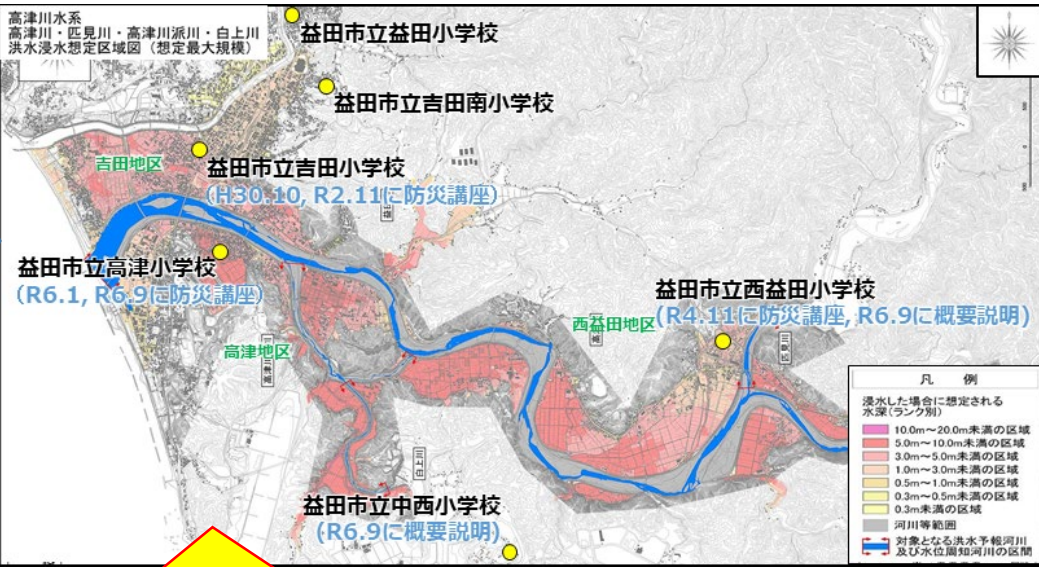


座学の様子

- ・今まで知らなかった、水害や地震の怖さがありました。
- ・災害の対策や、避難の仕方などを勉強できてうれしかったです。

今年度の実施予定(案)

- 要望のある小学校等において防災出前講座を実施予定です。
- 講座内容の充実化のために、島根県・流域市町と協力して取り組みを進めていきます。



現時点で、**小学校等から防災教育の実施に関する要望**のある自治体があれば、浜田河川国道事務所までご連絡をお願いします。

項目	住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイ・タイムライン）の作成促進	
内容	令和7年当初計画	高津川流域の地域からの要望も踏まえて講習会等によるマイ・タイムラインの作成支援を実施予定 マイ・タイムライン講習会の実施に向けた広報活動を事務所SNSを活用し実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

『マイ・タイムライン作成支援ツール』

自治会長や自主防災リーダー等が主体となって地域のマイ・タイムライン作成を推進するための支援ツールを作成している。

＜広報・解説動画＞

あなたが作れば、誰かが安心
マイ・タイムライン
知っていますか？

＜逃げキッド＞

【高津川流域】
逃げキッド
マイ・タイムライン 制作ツール

＜作成ヒント集＞

みんなでつくろう！
マイ・タイムライン
～マイ・タイムラインをつくるためのヒント集～

＜マイ・タイムラインシート＞

『マイ・タイムライン』をつくってみよう！

＜講習会資料＞

警戒レベル

＜講師用手引き＞

マイ・タイムライン
作成の手引き
【講師用】

今年度の実施予定(案)

【目的】 高津川水系における「逃げ遅れゼロ」を実現するために、島根県・流域市町と連携してマイ・タイムライン講習会を開催する。また、自治会長や自主防災リーダー等が主体となって、地域のマイ・タイムラインを作成する取り組みを推進する。

スケジュール

マイ・タイムライン講習会の
実施(1地区以上を予定)

講習会参加者を対象とした防災意識アンケート調査の実施

マイ・タイムラインの作成促進に向けた課題等の把握

『マイ・タイムライン作成支援ツール』の更新

・ 広報、解説動画

・ 逃げキッド、作成ヒント集、マイ・タイムラインシート

・ 講習会資料

・ 講師用手引き

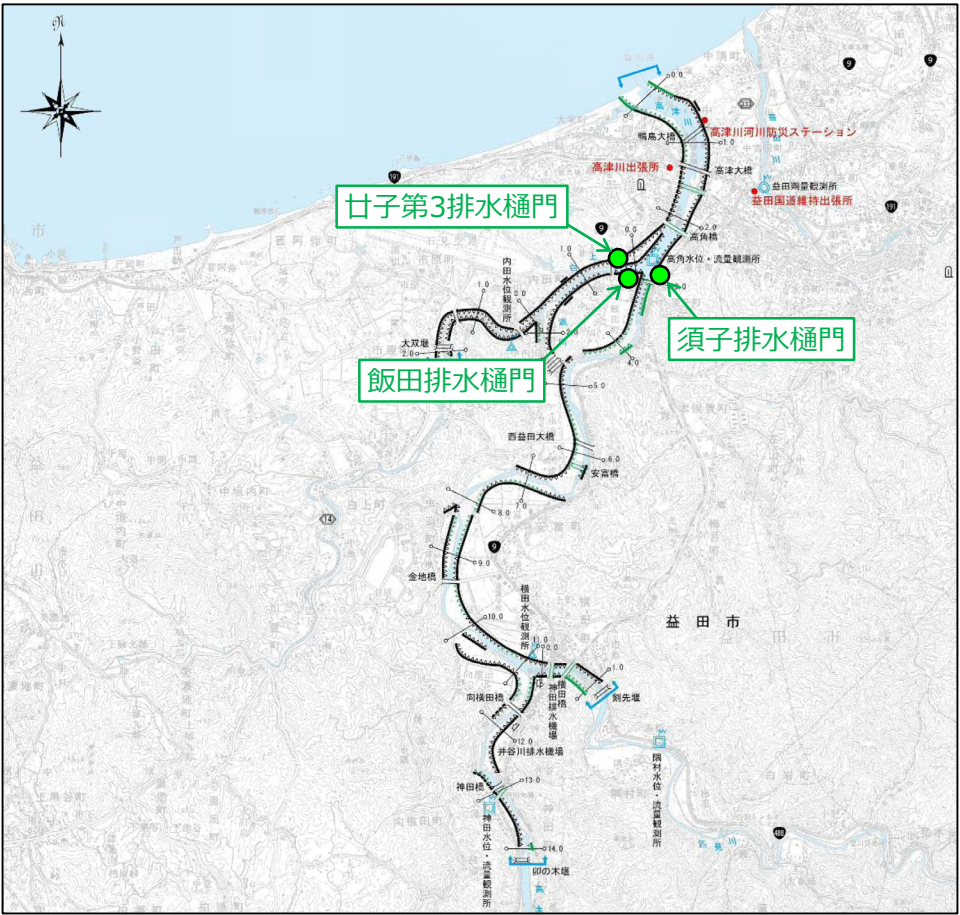
高津川流域におけるマイ・タイムライン作成促進

・ SNSを活用した広報の実施
・ 防災に関心のある自治会や防災士会等における**マイ・タイムライン講習会の実施要望**があれば、浜田河川国道事務所までご連絡をお願いします。

項目	樋門の無動力化の推進	
内容	令和7年当初計画	樋門の無動力化を実施予定
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

○ 高津川水系では、直轄3樋門の無動力化を実施予定です。



樋門無動力化の実施 平面図

松江地方気象台

■ 地域防災支援の取組

【 令和 7 年度の取組 】

平時

- ・市町村等との「顔の見える関係」構築・深化
- ・災害リスクや情報利活用の研修・演習
- ・防災計画や避難情報の判断・伝達マニュアル等への助言
- ・関係機関等との連携した取組

緊急時

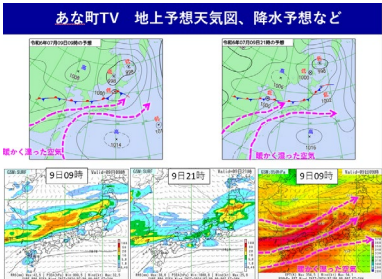
- ・記者会見による呼びかけ
- ・ホットラインによる首長への助言
- ・J E T T（気象庁防災対応支援チーム）の派遣

災害後

- ・自治体等と共同で「振り返り」を実施

地域防災支援業務の強化

YouTubeを用いた気象解説



警報級の大雨・大雪等になるおそれがある場合に、防災担当者を対象にYouTubeで気象解説を行っています（あなたの町の予報官TV）。いつ、どこで、どれほどの現象となる見込みなのかをなるべく詳細に説明します。

気象防災ワークショップの推進



【 Web会議で隠岐合同のワークショップ開催 】

県内自治体防災担当職員を対象に、気象情報の利用方法などをより理解していただき、防災対応能力の向上を目的として、風水害編の気象防災ワークショップをWeb会議ツールを用いて実施しました。令和7年度も継続して実施していきます。

積極的な J E T T 派遣



【 島根県災害対策本部会議へ派遣 】

- ・令和6年7月9日からの大雨では、島根県へ職員をJETT派遣して気象解説等を行いました。
- ・令和6年能登半島地震では、継続的に職員を派遣しました。

「振り返り」の業務改善への活用

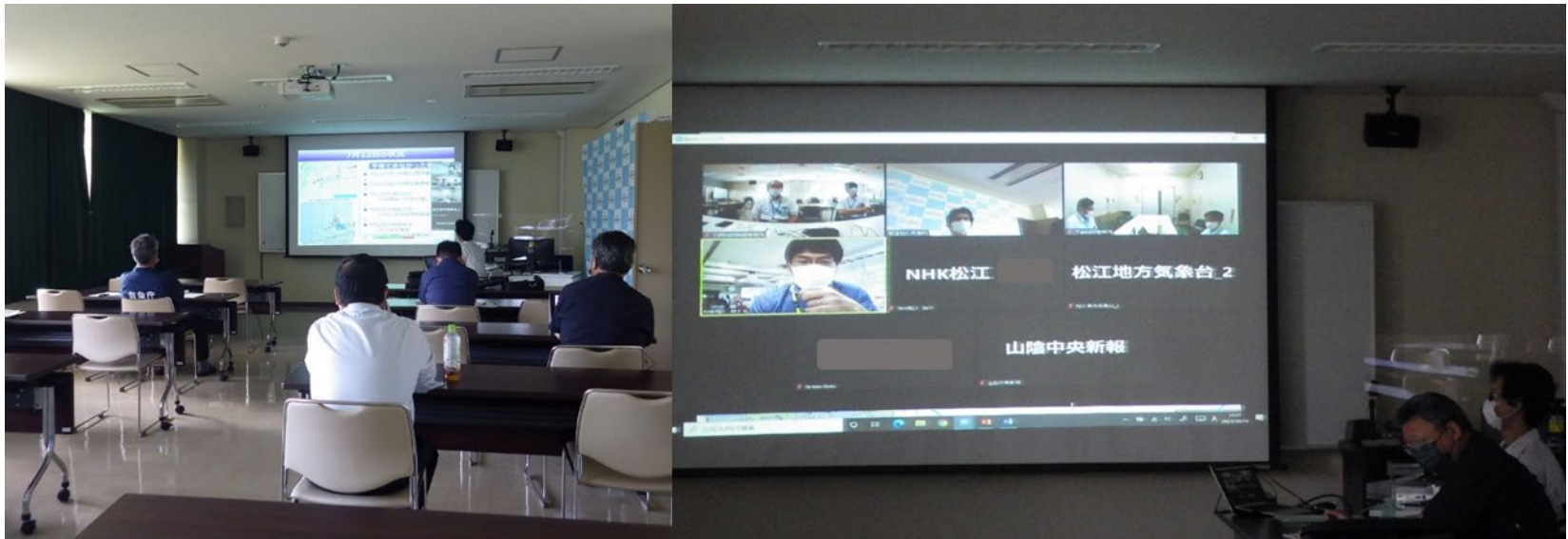
- ・災害時等の対応を振り返り、平時・緊急時の業務へフィードバック



令和6年11月1日から2日にかけての前線と低気圧による大雨について県内市町村担当者と共同で振り返りを実施し、市町村の避難状況や活動を把握するとともに気象台への提案やニーズについて意見交換を実施しました。

■ 報道機関との連携

- ・ Web会議ツール「Zoom」を利用した「報道機関との懇談会」を鳥取地方気象台及び島根・鳥取両県内の河川・河川国道事務所と共同開催
- ・ 水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について連携を強化
- ・ 令和8年出水期から新たな防災気象情報の運用に向けて理解を深める取り組みを行い、住民への普及・啓発につなげる
- ・ Web開催により 放送局・新聞社等広域かつ多数の機関を同時に結んだ効果的・効率的な連携を実現
- ・ 雪害等もテーマに、出水期に限らず通年で開催



島根県

◆チラシ 島根県情報コーナーへの配架など

R7繼續



R7繼續

令和6年8月26日～9月3日
県庁1階ロビー

令和6年1月7日～2月5日
県立図書館1階ロビー



風水害・土砂災害から命を守る

いざという時に適切な行動をとれるように、余裕のあるうちに災害に備えましょう。
また、防災情報をいち早く確認し、避難行動をとれるようにしましょう。

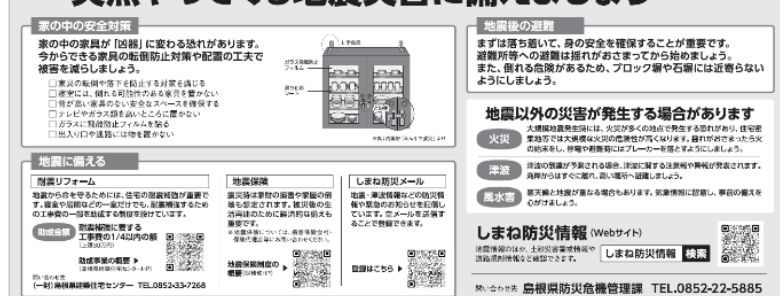


出典：令和6年6月8日 山陰中央新報「考える県政」



出典：令和6年6月15日 山陰中央新報「考える県政」

— 突然やってくる地震災害に備えましょう —



出典：令和6年8月31日 山陰中央新報「考える県政」

■地域防災力向上のための人材育成

【令和6年度 避難行動要支援者・個別避難計画実務研修】

R7実施に向け調整中

1. 日 時 令和6年10月16日(水) 松江商工会議所 大会議室 ほかにテレビ会議
令和6年10月17日(木) いわみーる 401研修室 ほかにテレビ会議
2. 受講者 市町村職員、社会福祉協議会、自主防災組織、民生委員等 約40名
3. 内 容 講義「避難にむすびつく防災気象情報の利活用」「医療的ケア児の災害支援」「難病患者の災害支援」
県内市町村による事例紹介、意見交換会(グループワーク)
4. 講 師 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 西野事務局長 ほかに

【令和6年度 島根県自主防災組織リーダー研修】

R7実施予定

1. 日 時 令和6年10月5日(土)～6日(日)
2. 場 所 島根県立男女共同参画センターあすてらす
3. 対 象 自主防災組織構成員、自治会関係者、防災士など 合計24名
4. 内 容 事例発表、洪水・土砂災害に関する講義、男女共同参画の視点で考える防災、
災害史に関する講義、まちあるき・災害図上訓練 ほかに
5. 講 師 静岡大学防災総合センター 牛山教授、山口大学大学院 瀧本准教授 ほかに



【令和6年度 島根県防災士養成研修】

R7実施予定

1. 日 時 <第1回> 令和6年6月8日(土)～9日(日)
<第2回> 令和6年11月16日(土)～17日(日)
2. 場 所 <第1回> 島根県浜田合同庁舎 / <第2回> 島根大学
3. 受講者 <第1回> 59名 / <第2回> 67名 合計126名
4. 内 容 防災に関する各種講義、救急救命講習、防災士資格取得試験
5. 講 師 松江地方気象台 久家次長 ほかに



■出前講座等で水害（防災）教育を行う

○出前講座の実施

令和6年5月13日 島根中央高校

令和6年12月2日 日貫小学校



〈島根中央高校〉

日時: 令和6年5月29日

参加者: 20人



〈日貫小学校〉

日時: 令和6年12月2日

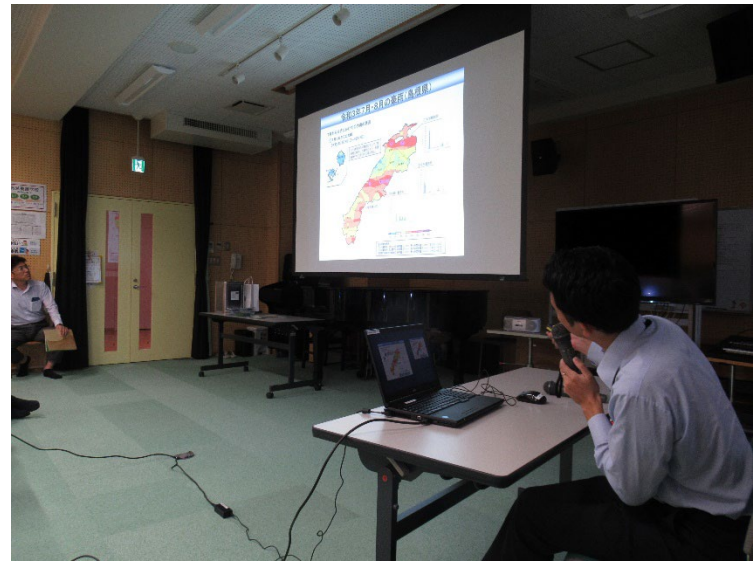
参加者: 6人

住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施

■出前講座等で水害(防災)教育を行う

○出前講座の実施

令和6年10月21日 石見養護学校職員



〈石見養護学校職員〉

日時: 令和6年10月21日

参加者: 35人

(2) 今後のスケジュールについて

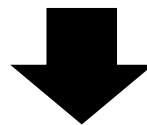
**令和7年6月10日（火）
令和7年度 第1回 幹事会**

※益田圏域水害・土砂災害に関する減災対策協議会幹事会と合同開催

令和6年度の実施状況の報告及びフォローアップ、
令和7年度の実施予定、情報提供、今後の予定 等

**令和7年6月19日（木）
令和7年度 第1回 協議会**

令和6年度の実施状況の報告及びフォローアップ、
令和7年度の実施予定、今後の予定 等



**令和8年2月中旬
令和7年度 第2回 幹事会**

令和7年度の実施状況、**第3期 実施方針（案）の意見照会**、
情報提供、今後の予定 等

**令和8年2月下旬
令和7年度 第2回 協議会**

令和7年度の実施状況、**第3期 実施方針（案）の意見照会**、
今後の予定 等